

生産動態調査

繊維部門

(昭和32年10月度分)

(調査企画課商工調査係)

概況

織物

綿織物の生産は冬期需要期に入ったので前月度の約22%増加、引渡高は約16%増加している。

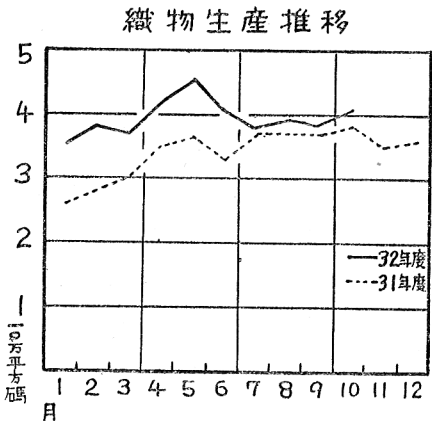
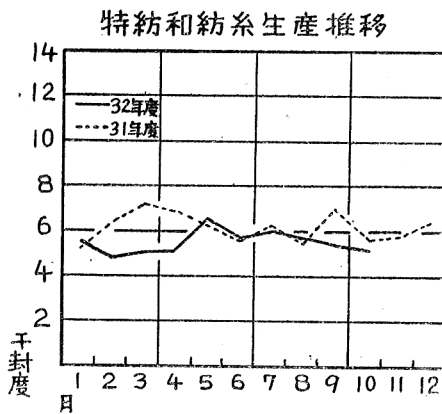
絹織物の生産は前月度と大差なく、約11%の減である。

メリヤス製品

メリヤス製品の生産は肌着が需要期に向い前月度より約24%、引渡高も約32%とそれぞれ増加しているのが目立っている。

縫製品

学校服、子供服の生産高、引渡高増加が目立っている。



(1) 対象工場数

業種	特紡和紡系	綿織物	絹織物	メリヤス製品	雑織雑製品	縫製品	製綿
対象	6	18	319	11	3	14	11
操業	5	18	303	11	3	14	11
休止	1	—	16	—	—	—	—

生産および出荷状況

品目別	単位	生産高		引渡高		月末在庫高	
		当月度	前月100対比	当月度	前月100対比	当月度	前月100対比
計	封度	44,218	88	42,851	114	73,365	102
基綿糸	〃	33,500	91	31,400	121	65,400	103
特紡糸	〃	3,650	62	4,650	93	1,275	56
和紡糸	〃	7,068	99	6,801	101	6,690	104
織物計	平方碼	421,083	111	437,673	104	193,416	91
綿織物	〃	280,779	122	281,782	116	108,443	99
絹織物	〃	44,405	94	42,556	62	37,875	105
絹紡織物	〃	3,807	88	3,808	94	4,924	99
和紡織物	〃	61,229	99	78,244	107	36,726	64
特紡織物	〃	—	—	—	—	—	—
スフ織物	〃	—	—	—	—	—	—
人絹織物	〃	—	—	—	—	—	—
合成繊維織物	〃	30,863	91	31,283	92	5,448	93
メリヤス生地	封度	8,251	96	6,832	88	5,366	136
製品計	打	13,462	84	13,961	56	9,003	110
肌着	〃	2,351	124	2,419	132	493	88
外衣	〃	165	68	165	68	—	—
手衣	〃	9,275	78	9,565	49	4,824	127
靴下	〃	1,671	83	1,812	62	3,686	96
計	封度	1,030	80	1,502	66	2,124	108
漁網	〃	405	53	473	38	898	108
漁具糸	〃	625	120	1,029	98	1,226	108
学校服	着	2,084	209	2,286	337	1,229	86
作業服	〃	7,428	97	9,126	71	4,348	125
制服	〃	2,468	36	2,468	35	—	—
乳児および子供服	〃	1,728	109	1,280	406	1,126	166
既成服	〃	3,461	86	4,554	114	1,548	113
中衣、肌着	点	14,014	19	19,651	60	68,843	92
綿	封度	388,286	103	407,534	110	76,014	80

★本表は、生産動態統計調査規則に定められている繊維工場を調査対象としたものであるが、特紡糸、和紡糸以外の紡績工場および抽出調査工場は含まれていない。

機 械 部 門

(昭和32年10月度分)

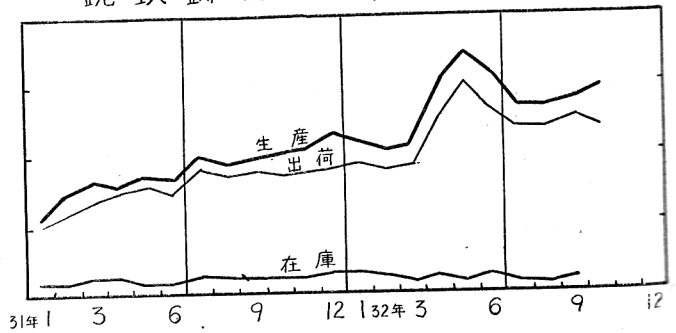
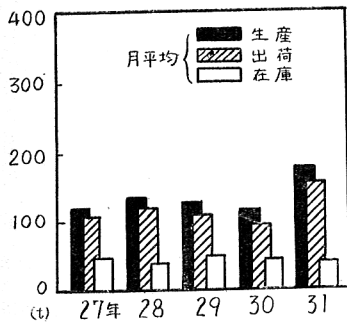
概 況

銑鉄鑄物の生産数量は290tで前月より4%の増、出荷数量は235tで4%の減であつたが在庫数量は増加せず11%の減であつたこれは自己消費で83%の増があつたためであり、依然活況である。

銅合金鑄物生産数量は46tで前月より18%の減であり8月度とほぼ同率を示しているが昨年同期28t対比は64%の増である。

軽合金鑄物は前月より9%の増であり製品別では精密機器用が大巾に減少しているが、その他は全般的に伸びている。

銑 鉄 鑄 物 の 推 移

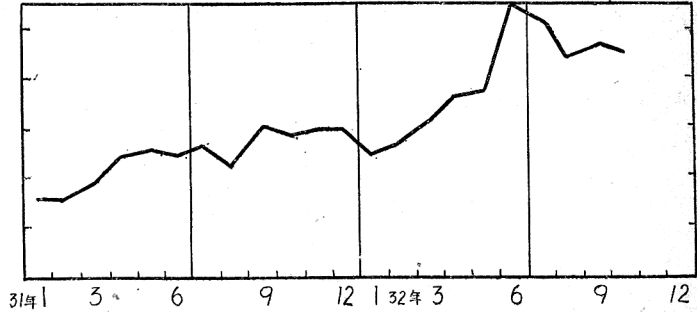
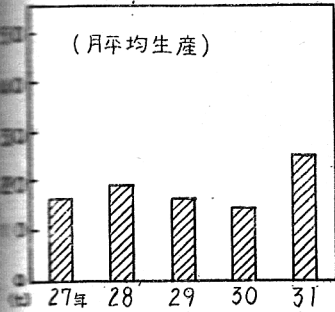


銑 鉄 鑄 物

製 品 名	生 産		出 荷		自己消費	月末在庫	対象工場数
	重量 kg	金 額 千円	重量 kg	金 額 千円	重量 kg	重量 kg	
総 数	289,712	23,135	235,285	20,704	56,928	19,760	16 生産前月対比
産業機械器具用	159,254	13,322	148,032	12,594	14,206	4,767	104 出荷前月対比
繊維機械器具用	—	—	—	—	—	—	96 在庫前月対比
鉄道および車輛用	3,850	347	3,850	347	—	—	89
電気および通信機器用	61,392	5,701	60,125	5,773	1,267	—	—
農機器および漁具用	9,440	824	9,440	824	—	170	—
港湾および船舶機器用	27,000	945	—	—	27,000	—	—
その他の機械器具用	19,546	1,165	5,311	501	14,195	90	—
日 用 品	6,323	558	5,620	392	260	14,703	—
鑄型および鑄型定盤	—	—	—	—	—	—	—
ロ ー ル	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	2,907	273	2,907	273	—	30	—

(註) 上記銑鉄鑄物は普通鑄鉄鑄物であつて強靱鑄鉄鑄物は該当事業所がない。

銅合金鑄物の推移



銅合金鑄物

軽合金鑄物

製 品 名	生 産	
	重 量 kg	金 額 千円
總 数	46,354	25,664
産業機械器具用	2,144	1,134
電気および通信機器用	17,853	8,834
鉄道および車輛用	289	131
港湾および船舶機器用	2,094	1,083
その他の機械器具用	853	379
軸受メタル	13,575	10,812
管 継 手	—	—
バルブ、コック	9,536	3,285
建 築 用	—	—
日 用 品	—	—
そ の 他	10	6
対象工場数	10	生産前月対比 82

製 品 名	生 産	
	重 量 kg	金 額 千円
總 数	9,867	4,765
産業機械器具用	768	367
鉄道および車輛用	309	173
自 動 車 用	3,707	1,655
電気および通信機器用	4,884	2,439
精密機器用	44	22
港湾および船舶機器用	121	97
農機具および漁具用	—	—
その他の機械器具用	—	—
日 用 品	—	—
そ の 他	34	12
対象工場数	6	生産前月対比 109

※本表は下記の定義にもとづいたものである。

鉄鑄物については在籍従業員10名以上、銅合金鑄物および軽合金鑄物については在籍従業員5名以上の工場が調査の対象である。

雑貨部門

(昭和32年10月度分)

概況

靴

今月は生産出荷共に104%でありわずかではあるが前月より増加している。

漆器

今月の生産は1,893個で前月より15%の増加であり出荷も106%と需用期に入り好調である。

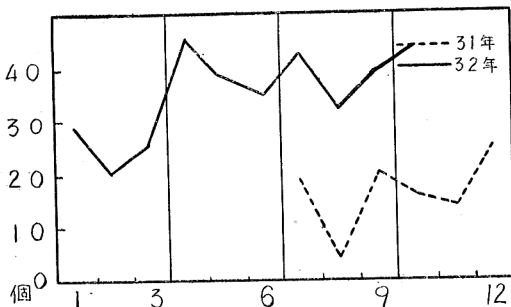
建築用コンクリートブロック

今月の生産数量は43,372個で前月に比べると110%と上昇し、ひきつづいて好況を示している。

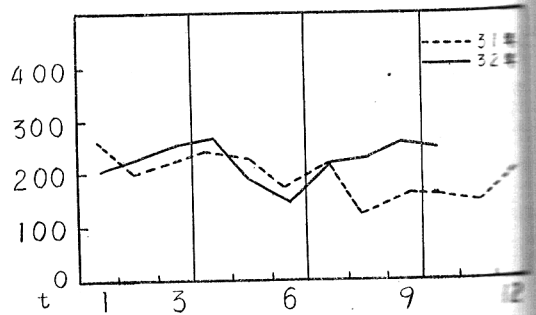
陶磁器

今月の生産、出荷数量を前月に比べると生産92%出荷95%の低下であるが前年同月よりは生産52%出荷54%の上昇がある。

コンクリートブロック製品の推移



陶磁器製品の推移



品名	区分	単位	生産数量			出荷数量						月末在庫 数量	事業所数 (操業)			
			数量	前月 対比	金額	国内向			輸出向							
						数量	前月 対比	金額	数量	前月 対比	金額					
靴	数	足	281	104	725	269	104	732	—	—	—	477	5(5)			
		男子総革靴	//	182	102	525	175	105	521	—	—	—		222		
		婦人	//	99	108	200	94	103	211	—	—	—		255		
		その他靴	//	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—		
食器	数	個	1,893	115	959	1,793	106	947	—	—	—	164	12(7)			
		器類	//	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
		客器類	//	535	134	84	435	104	72	—	—	—		100		
		食卓子、膳盆類	//	1,355	118	870	1,355	116	870	—	—	—		62		
その他	//	3	—	5	3	—	5	—	—	—	2					
壁用ブロック	数	個	43,372	110	1,384	40,987	98	1,339	—	—	—	67,501	5(5)			
		A種	{	基	本	//	1,450	42	36	2,580	57	96		—	—	7,599
		異	型	//	674	12	17	2,760	123	75	—	—		—	3,934	
		B種	{	基	本	//	2,680	596	80	1,370	183	79		—	—	706
		異	型	//	640	47	19	17,065	683	41	—	—		—	626	
		C種	{	基	本	//	18,175	152	664	4,074	24	631		—	—	19,121
		異	型	//	4,148	117	150	4,074	91	144	—	—		—	7,281	
模壁用ブロック	//	15,605	121	418	10,869	90	273	—	—	—	28,234					
電気用品	数	疋	231,486	92	25,652	224,800	95	25,652	—	—	—	77,705	20(19)			
		特別高圧用碍子	//	44,369	108	16,109	44,369	108	16,109	—	—	—		—		
		高圧用碍子	//	2,554	101	2,660	2,554	101	2,660	—	—	—		—		
		低圧用碍子	//	4,387	99	4,467	4,387	99	4,467	—	—	—		—		
		その他	//	500	100	600	490	127	590	—	—	—		125		
		家庭用品	//	139,276	87	1,316	132,600	91	1,326	—	—	—		172,230		
		衛生用品	//	40,400	92	500	40,400	93	500	—	—	—		5,100		
その他	//	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200					

対象工場数、生産数量及び出荷数量において2以下の事業所については公表を禁じられているので、金属洋食器、赤れんが、がん具、がらす製品は除外した。

革靴、陶磁器は5人以上の事業所、漆器、コンクリートブロックは全事業所である。